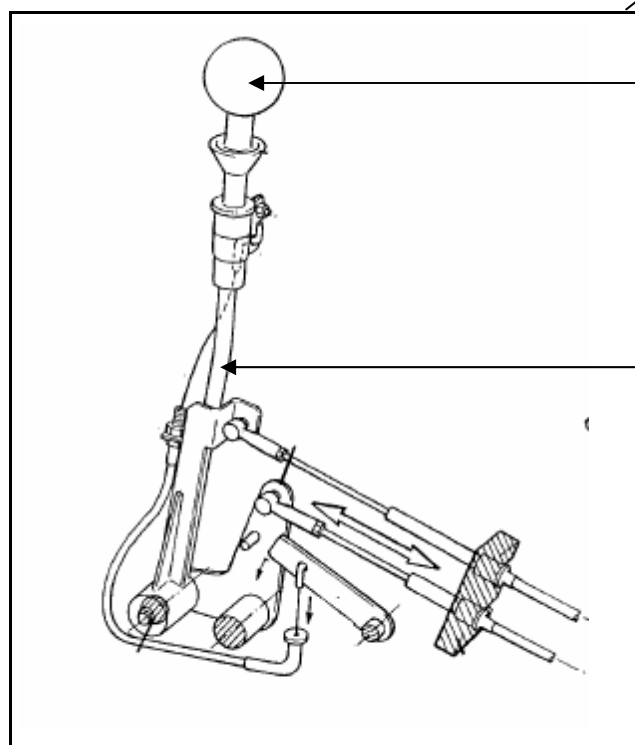
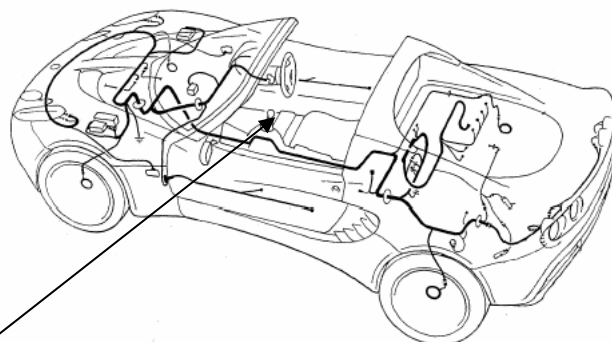


改善箇所説明図



識別方法

シフトノブ前面のグラブネジに赤い
点で印をつける

シフトレバー

基準不適合箇所

シフトレバーの強度が不足しているため、シフトレバーに強い操作力が加えられると当該レバーが曲がることもある。そのため、そのまま使用を続けると、最悪の場合、当該レバーが折損し変速操作が出来なくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、シフトレバーを対策品に交換する。
(対策前 対辺径8.0mm 対策後 直径12.0mm)

識別：シフトノブ前面のグラブネジに赤い点で印をつける。

注：□ は交換部品を示す。